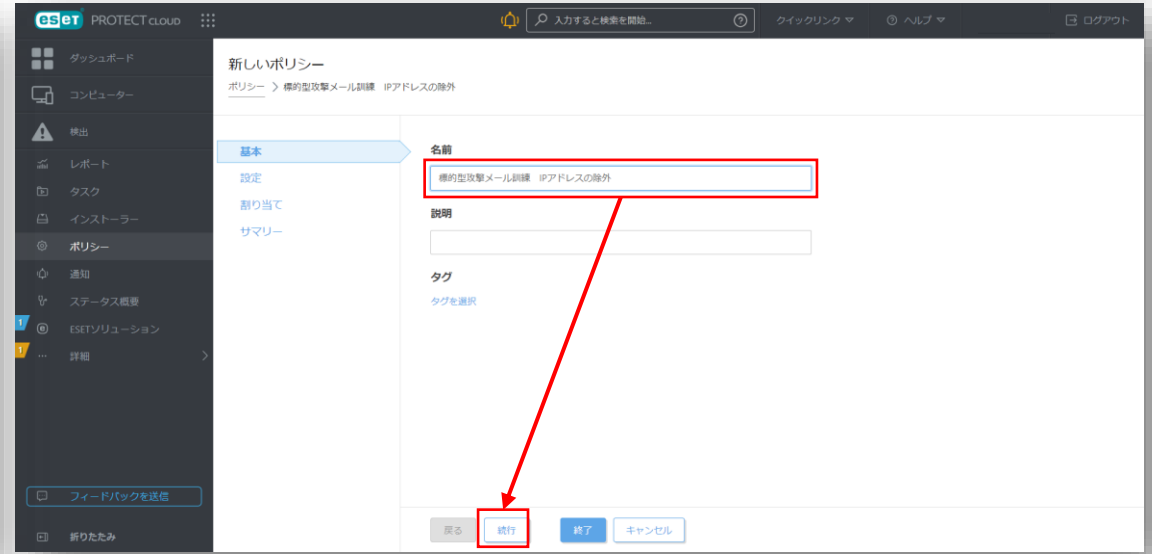
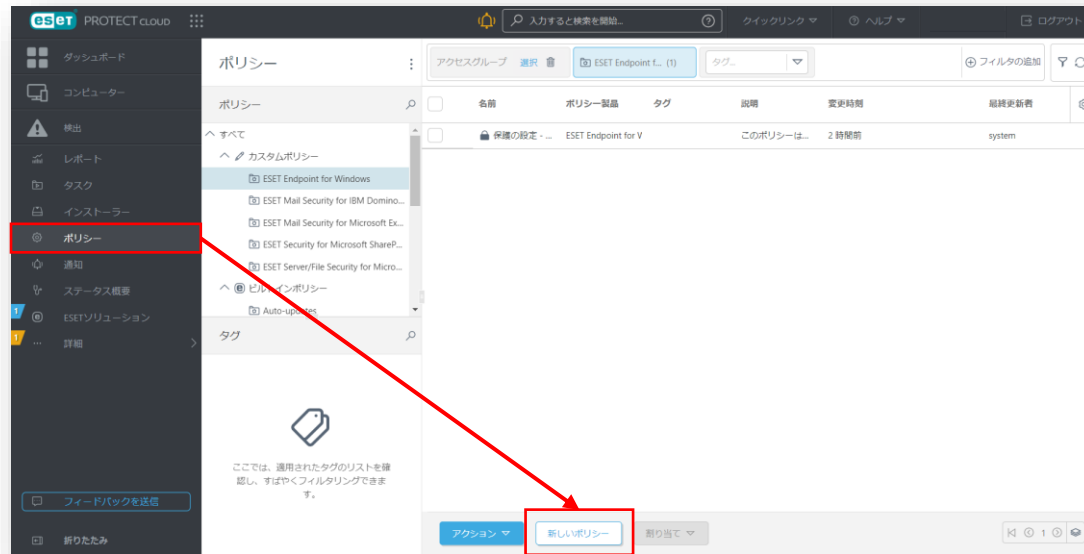


ESET Protect cloudの設定 (管理ツール)

ESET 管理ツールを使用し新しいポリシーの設定について

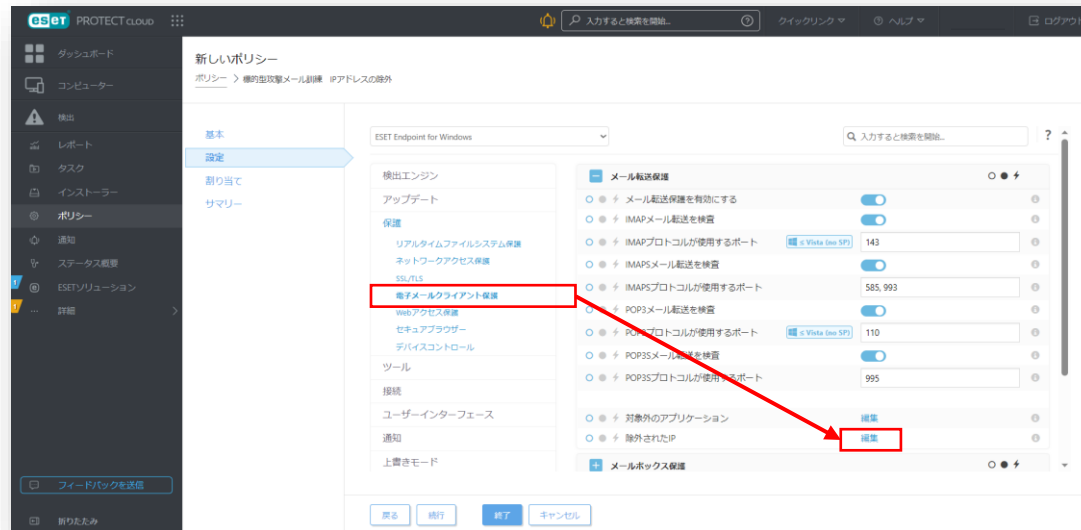
ESET Protect Cloudにアクセスください。
左メニューからポリシーを選択し、新しいポリシーを
クリックください。

「新しいポリシー」画面に遷移します。
名前を入力後、続行をクリックください。



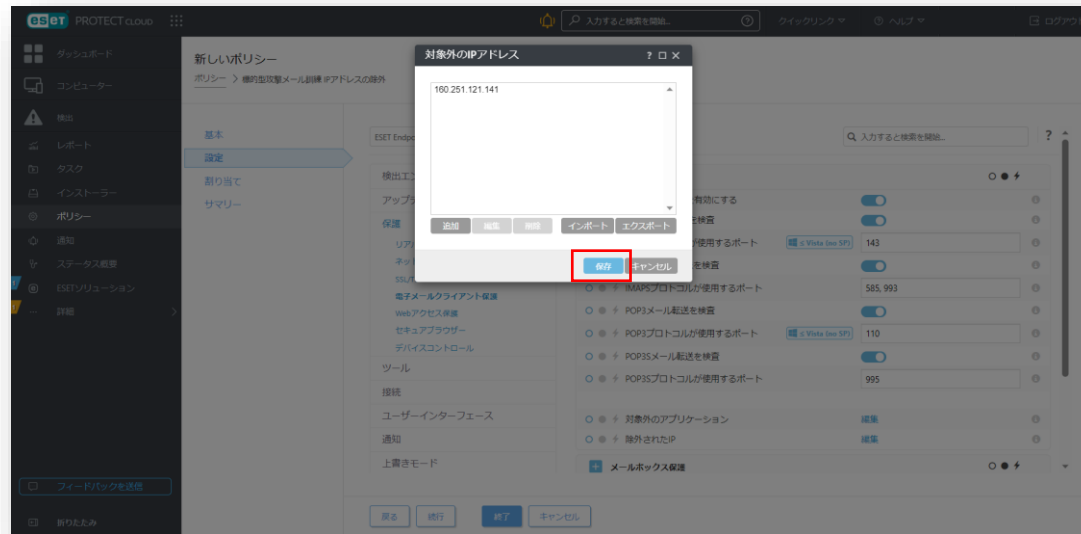
設定画面にて、「電子メールクライアント保護」を選択し、「除外されたIP」の右側の編集をクリックください。

対象外のIPアドレス画面に遷移します。
追加をクリックください。IPアドレスを登録ください。

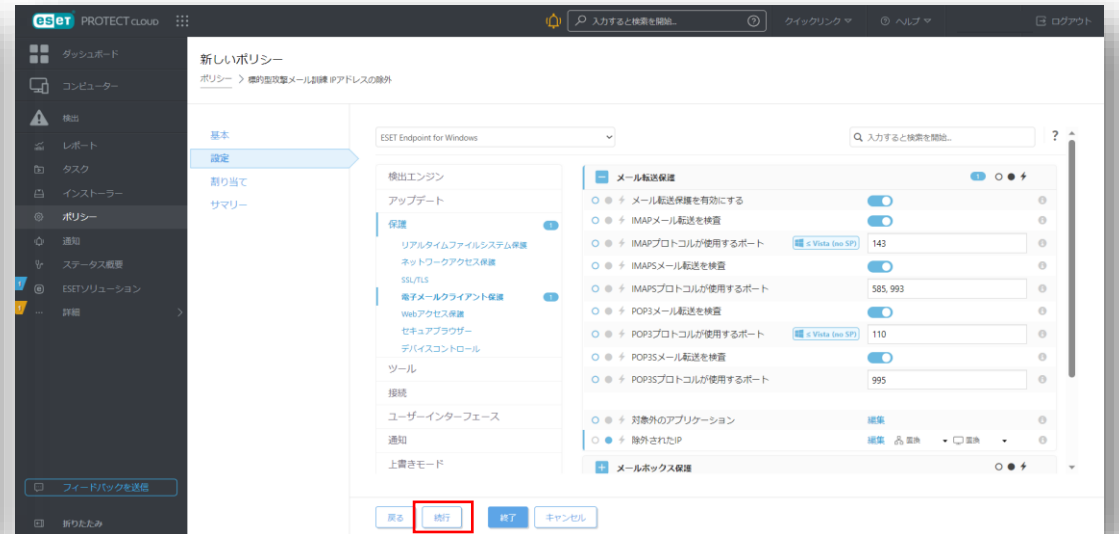


KIS MailMonサービスのIPアドレスを登録ください。
IPアドレス : 160.251.121.141

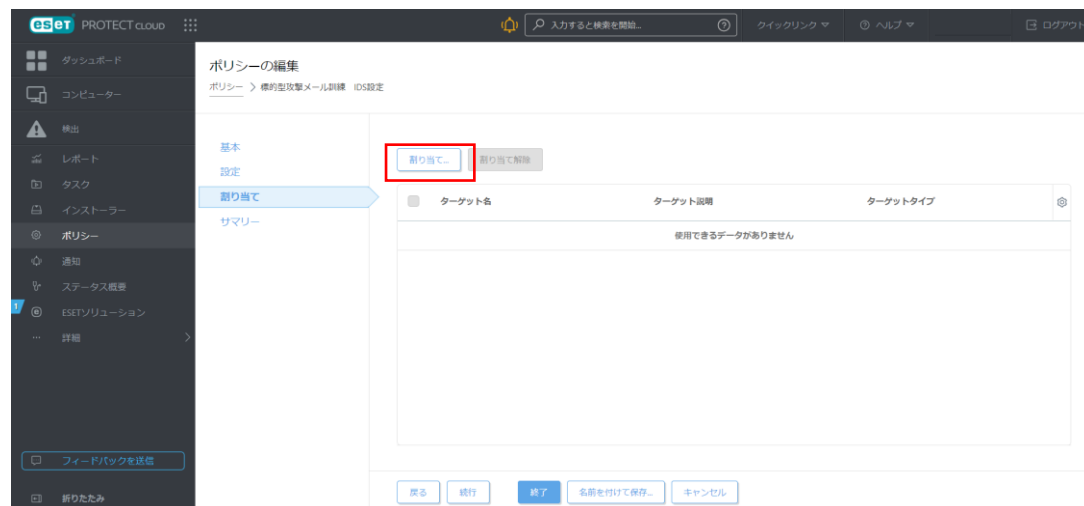
対象外のIPアドレスの画面に戻ります。
IPアドレスが表示されていることを確認し、
保存をクリックください。



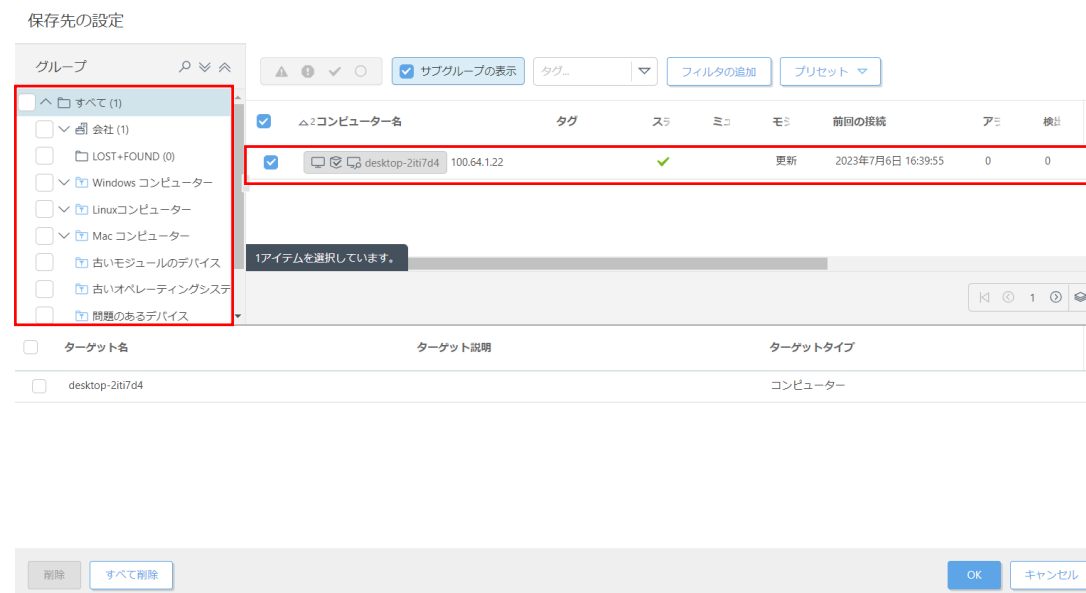
新しいポリシー画面に戻ります。
続行をクリックください。



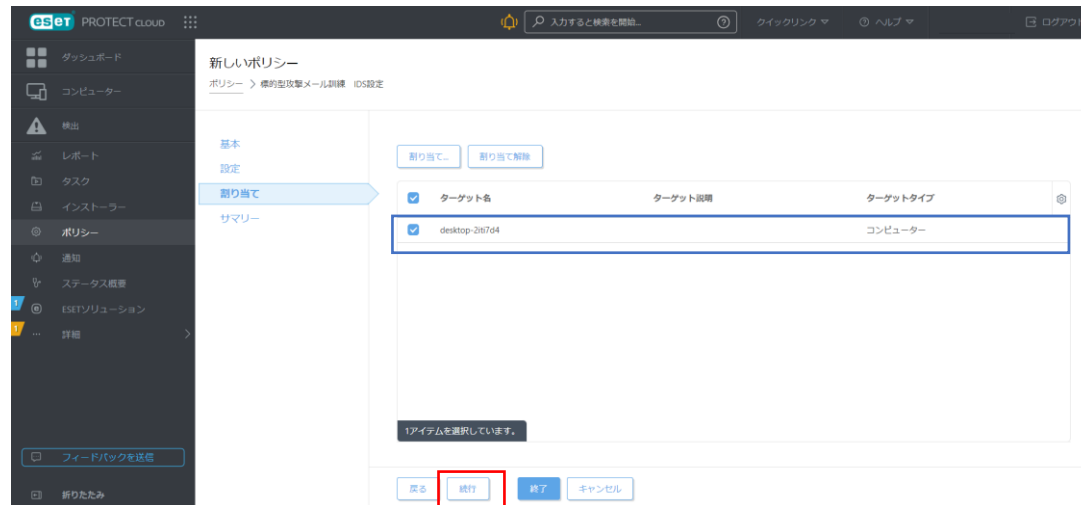
「割り当て（ポリシーの配布先）」画面に遷移します。
割り当てをクリックください。



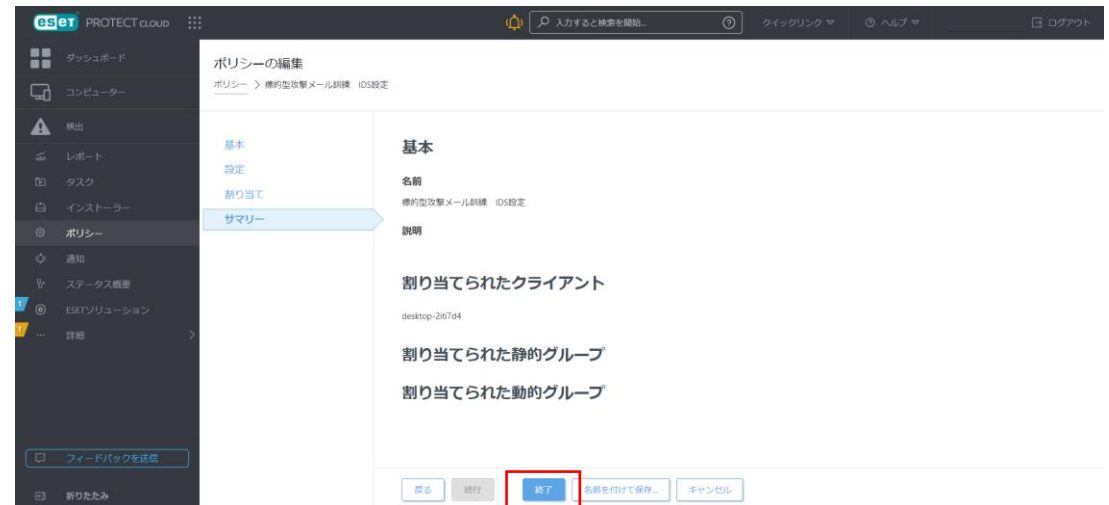
ポリシーを配布するグループもしくはコンピューター
を選択ください。選択後にOKをクリックください。



割り当て画面に遷移します。ポリシーを配布するグループもしくはコンピューターが表示されていることを確認後、続行をクリックください。



「サマリー」画面に遷移します。終了をクリックください。ポリシーが配布開始となります。



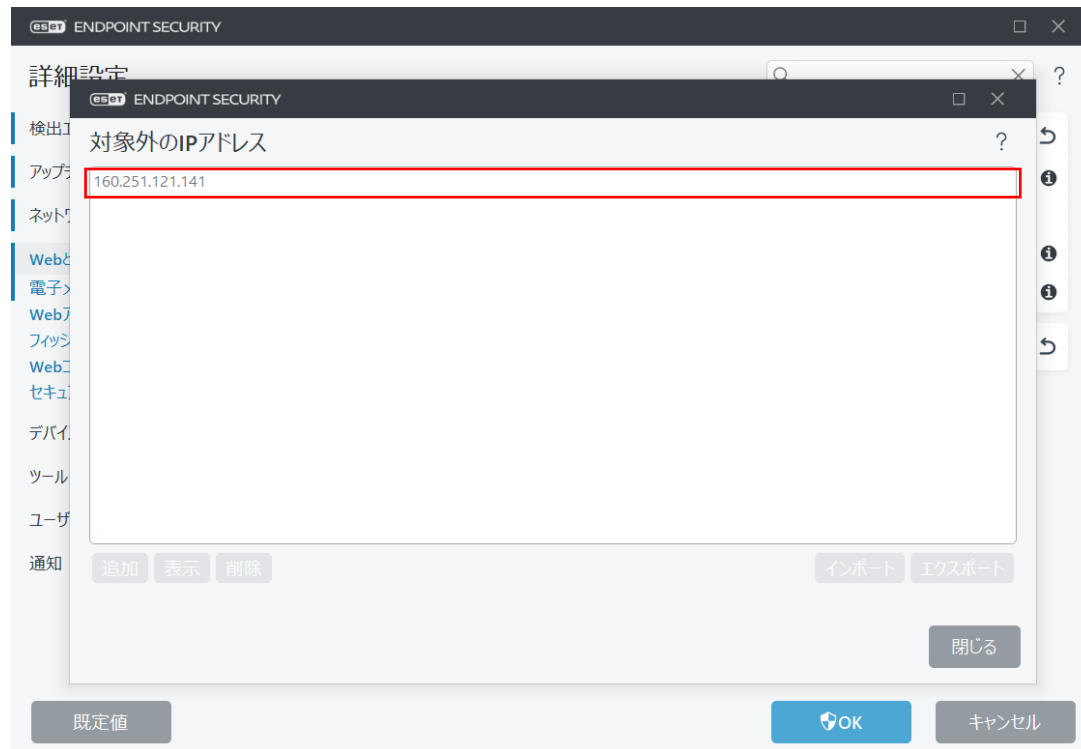
ESET Endpoint Securityの設定 (クライアント)

ESETを開き、「F5」ボタンを押してください。

詳細設定画面に遷移します。「電子メールクライアント保護」－「除外されたIP」の「編集」をクリックください。



対象外のIPアドレス画面へ遷移します。
ポリシー（IPアドレス）が登録されていることを確認
ください。画面は閉じてください。



ESET Endpoint Securityの 参考資料 (クライアント)

ESETにてブロックされた場合、再起動するまで情報が残ります。ブロックされないように削除ください。
再起動すると、情報は削除されます。

左メニューから設定をクリックし、
右側に表示されるネットワークをクリックください。

ESETにてブロックした際に、以下の場所に情報が登録されますので、削除ください。



一時IPアドレスブラックリスト

160.251.121.141のIPアドレスを削除ください。

↑ 標的型攻撃メール訓練サービスのIPアドレス

The screenshot shows the '一時IPアドレスブラックリスト' (Temporary IP Address Blacklist) window in ESET Endpoint Security. It contains a table with the following data:

IPアドレス	ブロックの理由	タイムアウト
160.251.121.141	Webの脅威 (Phish/Gophish)	07/06/23 18:07:02

Buttons at the bottom include '削除' (Delete), 'すべて削除' (Delete All), and '例外の追加' (Add Exception). The status bar at the bottom indicates 'Progress. Protected.' and '設定のインポート/エクスポート' (Import/Export Settings) and '詳細設定' (Advanced Settings).

ネットワーク保護トラブルシューティング

ブラウザの右側のブロック解除を行ってください。

The screenshot shows the 'ネットワーク保護トラブルシューティング' (Network Protection Troubleshooting) window. It displays a list of blocked communications with columns for 'アプリケーションまたはデバイス' (Application or Device), 'レピュテーション' (Reputation), and 'ブロック' (Block). The following entries are highlighted in red:

- Microsoft Edge (Microsoft Corporation, C:\Program Files (x86)...\msedge.exe) with 8x blocks and a 'ブロック解除' (Unblock) button.
- Microsoft Edge (Microsoft Corporation, C:\Program Files (x86)...\msedge.exe) with 1x block and a 'ブロック解除' (Unblock) button.

Other entries include NT Kernel & System (12x blocks), Windows サービスのホストプロセス (2x blocks), Bonjour Service (1x block), and Google Chrome (1x block). The status bar at the bottom shows 'DAP-1890'.